

岡部 地区

指定市

無民11号

岡部の獅子舞

- ◆指定年月日：昭和51年11月3日 ◆会場：岡廻宮神社ほか
- ◆保存団体：岡上自治会
- ◆開催時期：11月2日、3日（文化の日）

文禄3年（1594）、洪水の害を除き豊作を祈願して獅子舞を奉納したことにはじまると伝わる。法眼、雄獅子、雌獅子からなり、秋の大祭で奉納されている。岡廻宮神社に舞を奉納したあと、島護産泰神社、寅稻荷神社、八坂神社（岡）を巡りそれぞれ舞を奉納し、岡廻宮神社に戻って再度舞を奉納する。

棒術太刀と演目には数多くの種目があり、綱渡り、橋渡り、雌獅子隠しなどがある。



指定市

無民15号

岡の里神楽

- ◆指定年月日：昭和54年4月1日 ◆会場：島護産泰神社・八幡大神社（針ヶ谷）・熊野神社（岡）など
- ◆保存団体：金鑽神楽岡部組保存会
- ◆開催時期：2月11日・4月10日・10月15日・11月3日

江戸時代末期、新戒村の神楽師より伝えられたものといわれる。島護産泰神社の例大祭に合わせて4月上旬に実施されるほか、岡の熊野神社、手長男神社、針ヶ谷の八幡大神社の例大祭にも行われる。

「御禊」「猿田彦の舞」「種蒔」「住吉の舞」などが伝承されている。



指定市

無民19号

山河八木節踊り

- ◆指定年月日：昭和62年4月1日 ◆会場：-
- ◆保存団体：山河自治会
- ◆開催時期：不定期

明治初期、隣県である群馬県に当時の山河地区青年が出向き、習い覚えたものが現在に伝わっている。初期のころは醤油樽をバチでうち拍子をとって音頭とりするだけであったようであるが、次第に現在のお囃子の形が整い、それにあわせて踊りも行われるようになってきた。現在のお囃子は八木節専用で作られた樽を音頭一名がたたきながら音頭をとり、そのほかに横笛、太鼓、かね等で行う。これにあわせて、扇子踊り、傘踊り、花輪踊りの3種類の踊りが行われる。

